

阿波の人 吉木孝一氏 = 法面土木業協会理事

2020/9/4 四国

法面对策の専門家集団として、今年4月から本格始動した協会の理事に就任し、全国を飛び回る。「急斜面での法面工事は過酷で危険な作業を伴う。特に課題が多い仮設工や法面掘削などでICT技術や新工法の情報をしっかり提供していきたい」と抱負を語る。

高所法面施工で多数実績を持つ大昌建設（千葉県茂原市）に勤務した後、2015年12月に独立。「お世話になった社長の理解もあり、長年の経験とノウハウを生かせる同種の専門会社を地元で立ち上げた。今後もさらに高度な技術力を身に付けて、少しでも元請け業者をサポートできる存在になりたい」と意欲を見せる。

当面は、ICT技術を駆使した建機による法面掘削『特のり3D工法（NETIS登録技術）』を基幹技術に位置付け、積極的に営業展開していく考えだ。

「働き方改革につながる作業環境の改善や効率化に大変有効だ。これからも業界のニーズに応えられるよう工法の研究・開発に取り組んでいきたい」。吉紀コーポレーション（藍住町）社長。鳥取県出身、52歳。

（徳島支局・松本直人）

